

1 「あまり物レシピ紹介」などの事例

第1回審議会	
参考資料	R3.6.24

■ 市区町村の取組事例

- 杉並区では、「食べきりレシピ」を区民から募集し、ホームページや情報誌に掲載

★大募集★

あなたの「食べきりレシピ」教えてください！

ふだん捨てがちな野菜の部分も、「こうすればおいしく食べられるよ」というあなたの自慢の一品を教えてください！

食材をおいしく食べて、「もったいない」を減らせる、ステキなレシピをお待ちしています。

ご応募いただいたレシピは、区ホームページや情報誌などに掲載させていただく場合もございます。

また、ご応募いただいた方から抽選で15名の方に、マイボトルをプレゼントします！

▶ (例) ブロッコリーとカリフラワーの
芯だけアビージョ
(管理栄養士 沼津 りえ先生)

■ 国の事例

- 消費者庁は、料理レシピサイト「クックパッド」に「消費者庁のキッチン」という専用ページを設け、「食材を無駄にしないレシピ」を掲載。

毎日の料理を楽しむに
cookpad 345万レシピ

料理名・食材名 レシピ検索

うどん カルボナーラ 副菜 炒飯 ジャーマンポテト

消費者庁のキッチン 公開機関

フォロー フォロワー

2 「持ち帰り」をめぐる状況

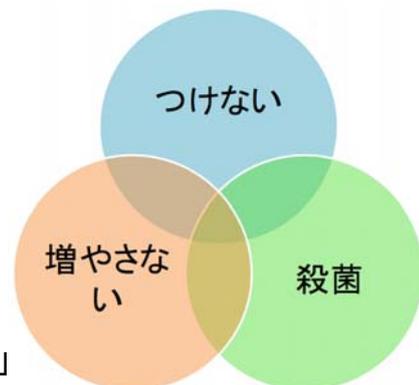
■ 国(厚生労働省)の見解

- 厚労省では、食品衛生法上外食時の食べ残しを持ち帰ることについて禁止する規定はないとするものの、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、令和2(2020)年5月、都道府県、保健所設置市、特別区に以下を通知。
 - 持ち帰りや宅配に適したメニューの選定(生ものは避けるなど)
 - 加熱が必要なものは十分な加熱と温度管理
 - 消費者に速やかに喫食するよう、口頭やシールの貼付で情報提供
 - 消費者に対し、これらの食品は速やかに喫食するよう、注意喚起

■ ガイドライン普及などの取組

- 持ち帰り(ドギーバッグ)の普及を目指す「ドギーバッグ普及委員会」では、『ドギーバッグ「お持ち帰り」ガイドライン』を策定し、持ち帰りの普及に取り組んでいる。

持ち帰りの基本原則：
細菌を「つけない」「増やさない」「殺菌」



5 調布パルコのフードドライブの取組

(峯岸委員提供)

- ・ 調布パルコは、食品ロス削減推進法の制定を受けて、2019年10月31日から児童養護施設・二葉学園とフードドライブ実証実験を月1回・計7回実施した。
- ・ 2020年10月25日に、調布市社会福祉協議会との間で、「食料品の無償支給に関する合意書」を締結し、12月7日から調布市子ども・若者総合支援事業「ここあ」に週1回の割合でパンの無償支給を開始した。
- ・ この取組は、調布市生活文化スポーツ部文化生涯学習課、環境部ごみ対策課、調布市社会福祉協議会と連携で実現した。

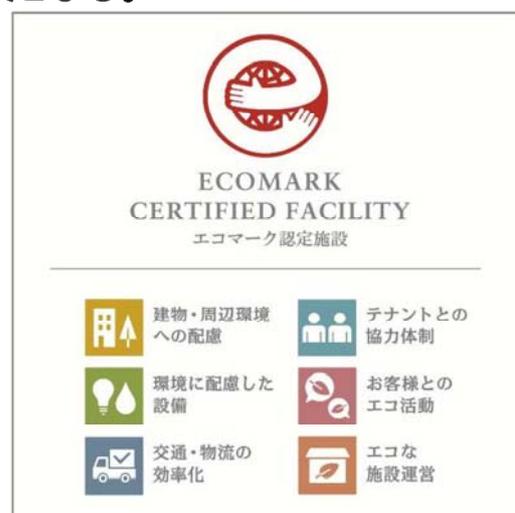


5

6 (参考)調布パルコがエコマーク認定を取得

(峯岸委員提供)

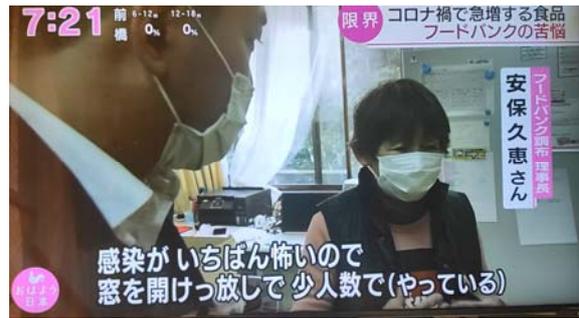
- ・ 調布PARCOは令和3(2021)年1月22日、(公財)日本環境協会が制定するエコマーク認定を取得。
- ・ 昨年令和2(2020)年10月1日に商業施設がエコマークの対象となって以降、調布PARCOが初の認定施設となる。
- ・ 認定にあたっては、右図のような基準を充足することが求められ、フードドライブ実施による食品ロス削減、地域福祉事業への貢献など、個別項目への取組においても高い評価を得たとのこと。



6

7 (参考) 新型コロナ感染症拡大の影響

- 昨年来の新型コロナ禍は、フードバンク事業に全国的な影響を及ぼす。
 - 「フードバンク調布」が昨年12月19日のNHK「おはよう日本」で紹介される。(食材提供量の増大, 必要な人に届ける際の手間の増大, 等)
- 学生応援フードパントリー調布実行委員会(協力: 調布市社会福祉協議会)では, 新型コロナ禍の長期化による生活に影響が出ている市内の大学生, 大学院生, 専門学生を対象に今年1月14日(木)~令和3年2月1日(月)の間, フードドライブBOXを設置し, 希望する学生に食品配布を実施



私たちがいま、できること・・・

学生応援フードパントリー調布

食品ご寄付のお願い

コロナ禍が続く中、学生も大変な状況に直面しています。そこで調布市在住・在学の専門学生、大学生、大学院生を対象にフードパントリー(食料提供)を実施します。
学生に多くの食料品を届けたいと考えております。
 ご寄付でのご支援お待ちしております！

●回収受付期間：1/14(木)~2/1(月)

●未開封で賞味期限が1カ月以上ある常温保存できる食品
 ※米以外の生鮮食品、酒類、サプリメント、冷蔵・冷凍食品の受付はしておりません

●寄付食品回収BOXはこちら
 ・調布市民プラザあくろす市民活動支援センター(国領町2-5-15 3階(←2F) 毎日(1/18を除く)8時30分~19時
 ・以下の地域福祉センター内のボランティアコーナー

7

8 フードドライブに関する資料(再掲)

- 豊島区の常設フードドライブ窓口の事例
- 豊島区では, 令和元(2019)年度より区役所, 清掃事務所, 区民事務所(2カ所)に常設窓口を開設し, 受付実績が大幅に増加。

[フードドライブ受付実績]

年度	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)
実績	164個	141個	2,903個(468kg)

- 調布市が実施したフードドライブの実績は下表の通り

単位：個

品目	2014(平成26)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度
缶詰	23	78	1,305	1,124	639
インスタント食品	29	27	910	1,411	369
レトルト食品	11	56	1,910	597	1,032
調味料	33	109	1,038	748	454
嗜好品	17	101	2,055	1,303	1,298
乾物	20	107	930	735	694
おかし	1	45	1,099	1,177	707
その他	10	20	160	102	15
合計	144	543	9,407	7,197	5,208
備考	調布市スマートライフフェスタにて実施	本庁舎2階総合案内前にて1回実施	市役所2階ロビーにて計4回実施	市役所2階ロビーにて計4回実施	環境フェア会場, エコフェスタちようふ会場, 総合福祉センター(2回)にて計4回実施

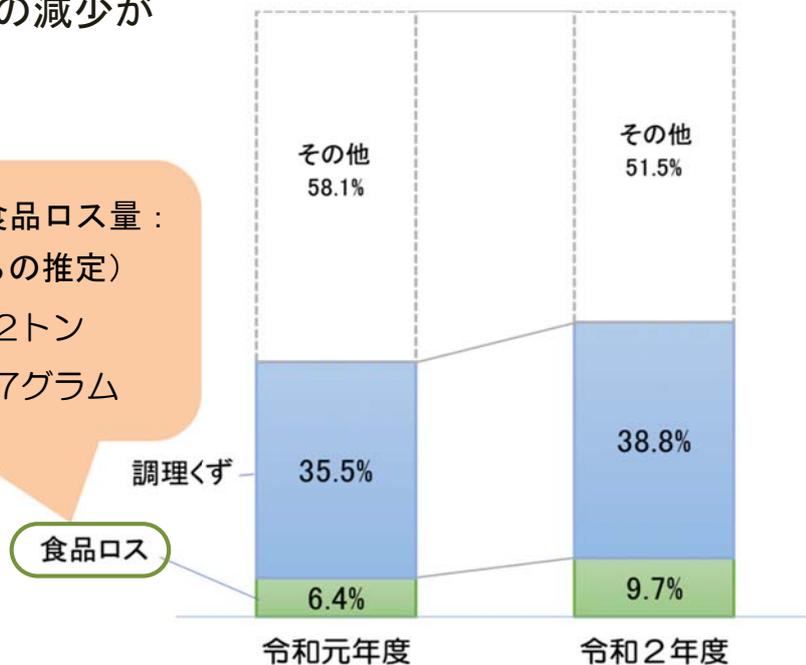
8

9 令和2年度組成分析調査結果より①

- 令和2(2020)年度組成分析調査(資料3)では、食品ロスを含む生ごみの割合が昨年度より増加。
- コロナ禍による外食の減少が影響している。

令和元(2019)年度の食品ロス量：
(昨年度のごみ量からの推定)
年間の排出量 1,792トン
市民1人1日あたり 20.7グラム

(第2回審議会資料1より)

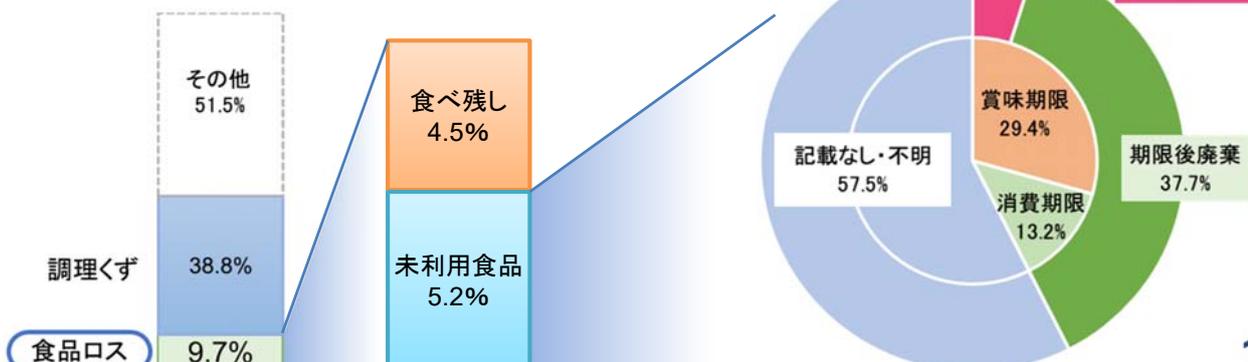


9 令和2年度組成分析調査結果より② (食品ロスの中身の分析)



燃やせるごみ組成

- 未利用食品の4.8%が「期限前に廃棄された食品」





みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

令和2年(2020年) No.1665 9/20



ちょうふ

CONTENTS(主な内容)

- 調布市コロナアプリを配信中.....3
- 令和3年度認可保育園入園申し込み.....5
- 令和3年度私立幼稚園園児募集.....5
- 特集「みんなで減らそう調布のごみ」.....8・9
- 調布市スーパープレミアム付商品券.....16



発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1 ☎042-481-7111
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/

市報ちょうふの配布に関する問い合わせは
市報ちょうふ配布コールセンター
☎050-5357-9679へ

調文化生涯学習課 ☎481-7140

10月は 食品ロス削減月間



みんなで減らそう食品ロス

「食品ロス」とは、本来食べられる食品が廃棄されることです。10月は「食品ロス削減月間」です。この機会に食品ロス削減について考えてみませんか。

※令和元年10月1日に施行された食品ロス削減推進法で、10月は食品ロス削減月間と定められました。

食品ロスはどれくらい？

日本では、612万トン(家庭から約284万トン)の食品ロスが発生しています*1。国民1人当たりで換算すると、茶碗約1杯分(約132g)*2の食べ物が毎日捨てられています。

これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量(年間約390万トン)*3)の1.6倍に相当します。

*1 農林水産省及び環境省「平成29年度推計」
*2 総務省人口推計(平成29年10月1日)
*3 国連世界食糧計画(WFP)平成30年実績

調布市長
友貴樹

未曾有の困難を乗り越えて
若い頃に職場の先輩から質問された。「あのな、仕事が集中した時にちもさつちもいかない時、誰に助けを求めるの？(か)と思う。」意味を理解しかねていると、「そんな時はな、周囲で一番多く仕事を抱えて忙しい？(か)。」「そいつはきつと、冗談じゃないよ。このくそ忙しい時に、なんて言いながら、あつという間に頼んだ仕事を片付けてくれるはずだ。」
45年ほどの社会生活の中で、本当に寝る間もないほど忙しいと思ったことが二、三度はあった。ただ、検算や推敲の暇もないほど時間に追われ一心不乱に作業に集中していると、不思議なことに、普段思いつかない仕事上のいいアイデアや、業務効率化の手立が不意に頭に浮かんでくることもある。それを懸念が一段落した時にその後の仕事にすぐに生かせばよいのだが、ハハハ、人間なかなか息継ぎもせずに勤勉さを維持することはそう容易ではない。
意味はかなり異なるが、コロナ禍の影響で今年も春以来、小学校から大学に至るまで、どの学校もかなり変則的な授業体制を余儀なくされた。教える側も教えられる側もどれほど大変なことだったのだろうか。
ただ、このような事態だからこそ、学校再開を待つ間に、大人も子どもも、学業に間に合わない生活全般に関して改めて思うことがある。それが今後何らかの改善につながっていくかは多少は救われる気がするのだが。



10月は食品ロス削減月間

ごみを減らす工夫は8・9面を参照



「食品ロス削減推進大賞」募集

消費者庁では、食品ロス削減の推進に取り組んでいる方(普及啓発、調査・研究、情報提供など)を表彰します。自薦・他薦は問いません。
■10月30日(金)までに消費者庁特設サイト「めざせ!食品ロスゼロ」内の応募フォームから申し込み※詳細は消費者庁を参照



食品ロスを減らすためにできることから始めませんか

買い物に行く時

- 買い物に行く前に冷蔵庫や食材庫を確認する
- 使い切れる分だけ買う

保存する時

- 冷蔵庫・冷凍庫の整理整頓をする
- 冷凍などの傷みにくい保存方法を検討する

消費期限と賞味期限の違いとは?

- 消費期限 期限を過ぎたら食べないほうがよい期間
※お弁当やケーキなど傷みやすい食品に表示
- 賞味期限 おいしく食べることができる期間
※スナック菓子やペットボトル飲料などに表示
賞味期限を過ぎててもすぐに食べられなくなるわけではありません。見た目やにおいなどで個別に食べられるか判断することも大切です。

調理する時

- 作りすぎない・食べられる量だけ作る
- 他の料理に作り替えるなど献立や調理方法を工夫する

こんなサイトも活用してみませんか?

「消費者庁のキッチン(公式ページ)」「料理レシピサイト「クックパッド」内に掲載している「使い切りレシピ」「野菜の保存の仕方」などを参考に(右記2次元コードからアクセス可)



余ってしまった時

- フードバンク調布やフードドライブへ寄付

詳細はこちら



余っている食品はフードバンクへ

フードバンク調布では、「賞味期限まで日にちがあり、まだ食べられるのに、家庭・企業で眠っている食品」を集めて、必要としている施設や家庭に無償で提供する活動を行っています。

■フードバンク調布事務局 ☎070-4447-3054(月・木曜日午前10時~午後3時)

■info@foodbank-chofu.org

受け付けている食品

- ・未開封で賞味期限が1カ月以上あるもの
- ・包装や外装が破損していないもの
- ・生鮮食品以外のもの(お米は可)
- ・缶詰(肉・魚・野菜・果物など)
- ・インスタント食品(カップめんなど)
- ・レトルト食品(冷凍・冷蔵は除く)
- ・調味料(食用油・醤油・味噌・砂糖)
- ・嗜好品(インスタントコーヒーなど)
- ・乾物(パスタ・乾麺・海藻など)
- ・お菓子(大袋・小袋)

▼寄付された食品



集まった食品を必要な家庭へ

食料支援「子どもプロジェクト」

学校の長期休めで給食がなく、食事に困っている子育て世帯を対象に食料を届けています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、夏休みまでの間に、2回の宅配により計305世帯に緊急食料支援を行いました。冬休みも食料支援を予定しています。



▲子どもプロジェクト



個人で寄付する方法

次の場所では、いつでも食品を受け付けています。
※受付時間などの詳細はフードバンク調布を参照

受付場所

- カフェ佐助(上石原1-27-8 月曜日を除く)
- サレジオ修道会コースセンター(富士見町3-21-12 月・木曜日のみ)
- てらのサウルス(国領町8-1-13 日曜・祝日を除く)
- 調布市社会福祉協議会(小島町2-47-1 平日のみ)
- 市民活動支援センター(国領町2-5-15 あくろす休館日を除く)
- コープみらい コープ柴崎店(柴崎2-2-1)
- ヤマト運輸 調布深大寺元町センター(深大寺元町1-7-1)

フードドライブ

福祉施設や必要としている家庭に食料を提供するため、家庭で余っている食品を集めています。調布市消費者団体連合会と調布市社会福祉法人地域公益活動連絡会の協力で年4回市役所でも開催しています。

前回(8月25日)は947点集まりました!



▲フードドライブ 8月25日開催時

食品ロス削減月間 10月のフードドライブ

■10月27日(火)午前9時~午後3時

■市役所2階総合案内所前

■当日、持参が難しい方は、調布市社会福祉協議会(総合福祉センター)で事前に預かりも可
■文化生涯学習課 ☎481-7140

審議会等の会議の傍聴

※要マスク着用・発熱などの風邪症状がある場合は傍聴不可。
新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止・延期の場合あり

第5回高齢者福祉推進協議会

■10月1日(木)午後6時30分~8時30分(受付6時10分~) 図文化会館たづくり12階大会議場
■当日先着10人
■車いすや手話通訳を希望する場合は要事前相談
■高齢者支援室 ☎481-7149・☎481-4288

調布市福祉タクシー券のあり方検討委員会

■10月12日(月)午後6時~8時(受付5時50分~) 図文化会館たづくり10階1001会議室
■当日先着5人
■車いすや手話通訳を希望する場合は要事前相談
■障害福祉課 ☎481-7089・☎481-4288

第4回調布市緑の基本計画策定委員会

■10月20日(火)午後3時30分~4時30分(受付3時15分~) 図グリーンホール大ホール
■当日先着20人
■図緑と公園課 ☎481-7083

第231回東京都都市計画審議会

■11月17日(火)午後1時30分~ 図都庁内会議室
■15人(多数抽選) 図国往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記し、10月23日(金)(消印有効)までに〒163-8001東京都都市整備局都市づくり政策部都市計画課 ☎03-5388-3225へ (都市計画課)

令和元年度 市民参加・協働実践状況報告書

市は、参加と協働のまちづくりを推進するため、施策への市民意見の反映と、市民の皆さんとの協働による施策の展開に努めています。このたび、令和元年度に実施した市民参加手続と協働事業を掲載した報告書を作成しました。

■閲覧場所/公文書資料室(市役所4階)、市民活動支援センター、各図書館(若葉除く)・地域福祉センター(入間除く)などの公共施設、市図
■図政策企画課 ☎481-7368-9